

速報レポート 1月「どんど焼き、餅つき、堆肥づくり、木こり体験」

活動日時：平成27年1月10日(土) 曇り 午前10時15分～14時20分

参加人数：参加者28人+保護者17名

活動場所：堺自然ふれあいの森隣接なかよしの田畑

NPO 法人いっちゃんクラブの独自事業として、民間同士の協働で取り組んでいるなかよしの田畑で、農作業歳時記に従って、子どもたちに年間を通じて農作業を体験してもらい、農業や自然の楽しさを味わい、自然の大切さを学習してもらうイベント。

今回は、年始の行事として、どんど焼きで豊作祈願、小正月を餅と芋煮汁で祝う。

活動内容： 農作業 = 落ち葉掻きと堆肥づくり

森の学習 = 木こり体験

お楽しみ = どんど焼きにて豊作祈願、餅つきと餅まるめ、餅の試食と芋煮汁、
ドングリのパチンコでの的あて

参加スタッフ：24名と加藤塾長

スケジュール：

10:00-10:25	受付、スケジュール説明他
10:25-10:50	豊作祈願のどんど焼き
10:50-11:50	2班に分け、「餅つき・餅まるめ」と「パチンコでの的当て」
11:50-13:00	もち試食（きな粉、大根おろし）、子ども1人に袋入り餅5ヶ、芋煮汁
13:00-14:05	「落ち葉掻き（コナラの丘）と堆肥づくり」 「アカメヤナギなど木こり体験」を交互実施
14:05-14:20	集合写真、終了挨拶、次回内容説明など。
14:30-15:00	片付け

【参加者の声】

餅まるめが難しかった。お餅や芋煮汁がおいしかった。もっとたくさん木を切りたかった。

【ふりかえり】

- ・「餅つきと餅まるめ」を交互にさせるだけでは、待ち時間（人）が多いため昼メニューのパチンコ遊びを急遽、同時実施メニューに加えた。参加人数にもよるが3班編成で3メニュー順繰り方式（ふれあいの森収穫祭方式）を来年度は検討する要あり。
- ・餅米10升15kgにて餅つき5臼。4臼は小もちにて360ヶ（子ども5ヶ×28人、いっちゃん8ヶ×24人、6ヶ×3袋は参加者へ販売）、1臼はとり粉をつけず大根おろしなどで各自試食。
- ・芋煮汁は60食見当にて用意したが、少し多かった。
- ・また、うるち米16袋、もち米4袋も参加者へ完売。
- ・朝、雨が懸念されたため餅つき場のテントを用意したが、曇天ながら行事を完遂できて良かった。



どんど焼き



落ち葉掻き

堆肥作り→



餅つき



餅まるめ



木こり体験

